



週3回基本コース

(武庫東中 男子)

2024年3月卒業 = 4期生

【合格校】報徳学園 (50 = 進学)

【部活動など】社会科クラブ

何を頑張った？

苦手科目の練習の徹底、得意な科目のミスを減らすこと

塾の印象、思い出は？

厳しかったですが、私たちのことを真剣に向き合ってくれました。

勉強時間

中3の2学期から

- ・教室で4時間
- ・自宅で2時間ほど

後輩たちへのメッセージ

「頼りになる人は周囲にたくさんいます。一人ではありません！」

★塾長の振り返り

学校からは志望校の合格は「絶対に無理」からの逆転合格でした。当初(中2の2学期)は通知表の5段階評価も低い状態での入塾でした。

まず、学習以前に生活習慣、日常生活の改善から着手しました。通塾時間の厳守、学校の提出物、自宅での生活(睡眠時間、学習態度)などを含めて、ご家庭の方のご協力のもと厳しく指導しました。塾内で改めないことがあれば、半ば強制的に帰宅してもらうこともありました。

ただ、本人自身はどこかに「何とかしたい」という気持ちを私に吐露していました。

何度も誘惑にかられて、勉強から逃げ出そうとしていたことがある度に「そのままでもいいのか」と何度も問いただし指導してきました。

そのかいあってか、中3の2学期に次第に生活習慣や学習習慣に変化が表れ、模試の偏差値が10ほど上昇してきました。

中3の2学期までの内申点の関係や「入学後の指導の手厚さ」で、公立から私立専願に切り替え、お家の方の希望と本人は「報徳学園」志望でした。しかし、学校からは受験者の平均の内申が足りないこと、入試の難易度の高さ、他校の受験を薦められましたが、「1・5次受験を視野に入れる」という条件で受験。冬期講習から1、2月の直前特訓も一日も休まずに、メキメキと力をつけ、過去問も合格基準点までこぎつけてきました。

結果は見事に合格。お家の方からは、合格通知書を見た時「今までにみたことのない感情で喜んでました」と一報が入った時には、私も救われた思でした。この成功体験を糧に今後、頑張っていってほしいと思います。